

家庭ごみの減量化・資源化推進への取組状況について

1 経緯等

平成28年7月に家庭ごみの減量目標値を1人1日当たり470gとし、30年11月、その達成期限を令和3年3月までとして減量化・資源化推進に取り組んできたが、2年8月に新型コロナウイルスの影響により想定外のごみ量となったことなどから、期限を5年3月まで延長した。

2 課題

- (1) ごみ減量に関心の薄い市民への意識啓発
- (2) 生ごみの減量化
- (3) 古紙類の分別対策

3 令和3年度の主な取組み

2の課題に対応するため、以下の取組みを実施する。

- (1) みんなで取り組むごみ減量PR事業
テレビCMやインターネット広告を活用して、生ごみの水切りの徹底や古紙の分別などの広報啓発を行う。
(テレビCM放映予定：8～9月、インターネット広告予定：8月～3月)
- (2) 剪定枝資源化事業
家庭から出る剪定枝の資源化を図るため、戸別収集等を実施する。
(戸別収集した剪定枝をチップ化し、市の施設等で雑草防止剤として活用)
- (3) 分別説明会
就労等の事情により地域で開催する説明会に参加できない市民を対象に、事業所等で開催する。
【内容】
 - ・本市のごみ現状
 - ・生ごみの水切りや雑がみ（古紙）の分別徹底
 - ・ごみや資源物の分け方

4 これまでの主な取組

取組		H28	H29	H30	R元	R2
①草木類資源化モデル事業 (H30～R元)	剪定枝粉碎機の無料貸出件数	—	—	66件	127件	—
	分別収集（モデル地区）	—	—	○	○	—
剪定枝資源化事業 (R2～)	剪定枝粉碎機の無料貸出件数	—	—	—	—	259件
	剪定枝粉碎機の購入補助基数	—	—	—	—	217基
	分別収集量（市全域）	—	—	—	—	511t
②親子で取り組む「もやせるごみ」 減量実践モニター事業	参加世帯数	—	—	137世帯	70世帯	69世帯
③3R推進事業	家庭のごみ・資源物の正しい出し方 ガイドブックの作成・配布	—	—	○	—	—
	ごみ出しカレンダーの配布	○	○	○	○	○
	ごみ分別アプリのダウンロード数	3,826回	6,264回	7,514回	8,874回	12,140回
④資源化推進事業	古紙類の資源化量	13,673t	13,250t	13,348t	13,599t	13,824t
	電球・スプレー缶類等の資源化量	347t	338t	338t	330t	357t
	金属類の資源化量	—	280t	918t	748t	872t
⑤資源物回収活動の活性化 推進事業	実施団体数	449団体	460団体	461団体	463団体	417団体
	回収量	3,080t	3,010t	2,755t	2,575t	1,874t
⑥小型家電リサイクル事業	収集量	3t	5t	13t	10t	13t
	ごみ処理機器の購入補助基数	159基	165基	199基	182基	334基
⑦ホームフードリサイクル グリーン事業	ダンボールコンポスト講座回数	6回	7回	17回	20回	6回
	実施回数	275回	747回	192回	150回	152回
⑧住民説明会 (市政出前トーク含む)	参加者数	5,126人	16,615人	5,528人	4,597人	2,185人
	テレビ・ラジオCM等放送回数	—	—	—	—	493回
⑨みんなで取り組む ごみ減量PR事業	インターネット広告再生回数	—	—	—	—	12,371,245回
	新聞等掲載回数	—	—	—	—	3回

5. 市民1人1日あたりの家庭ごみ量の推移

